

## 『調剤過誤防止のヒント』

## 薬剤師のヒューマンエラー対策の具体的取組集

医療経営コンサルティング、薬剤師を対象としたプロモーション及び調査を行う株式会社ネグジット総研（本社：兵庫県神戸市、代表取締役社長：八田光）は、このほど、調剤過誤防止対策について、薬剤師177名を対象にアンケート調査を実施し、『調剤過誤防止対策のヒント』として28ページのレポートに整理した。

『調剤過誤防止対策のヒント』は、薬剤師に関わるヒューマンエラーの実態とその対策を調査したもので、「計数間違いの防止策」「調剤漏れの防止策」「規格違いの防止策」「別物調剤の防止策」「その他の防止策」の区分ごとに、防止策の具体的取組、防止策の効果を一覧に整理している。また、標準作業に対する意識向上が必要という結果が示されている。

【薬剤師調査MMPR】調剤過誤に関するアンケート 自由回答一覧(2)

NO	属性	防止策の区分【Q4】	防止策の具体的取組【Q5】	防止策の効果【Q6】
1	調剤薬局	計数間違いの防止策	ウィークリーシートの数え方	数量ミスが減った
2	調剤薬局	計数間違いの防止策	ピッキングと監査を他の人にする。	誰かでミスに気づくことができる。
3	調剤薬局	計数間違いの防止策	規格などを処方箋上でマーキングする	入力や調剤も間違わない上、患者様にも処方箋をみせながら投薬する
4	調剤薬局	計数間違いの防止策	トリプルチェック	全くミスが起きなくなった。
5	調剤薬局	計数間違いの防止策	二重監査、声だし監査、重点チェック	取り間違いが減った。重点薬であれば、その日に間違いに気づくため、重大なミスにつながりにくい
6	調剤薬局	計数間違いの防止策	規格違いを別棚にし、頻度の低い棚にはピッキング時目印以外に手に触れる札等の加工をする。	規格ミス等が減りました。
7	調剤薬局	計数間違いの防止策	患者さんの目の前で確認しながら袋にいれる	自分で数量間違いに気づいたり、患者さんに指摘されたりして過誤を防ぐ
8	調剤薬局	計数間違いの防止策	ダブルチェック	ゆっくり監査できる
9	調剤薬局	計数間違いの防止策	調剤者、監査者を別にする。多規格あるものには、調剤棚に注意の印。調剤棚もあえて少し離すなど	2年程前より徹底、調剤ルールを決めることにより、調剤過誤の件数自体が減りました。
10	調剤薬局	計数間違いの防止策	シートに数字の記載	患者さんに数の確認が容易
11	調剤薬局	計数間違いの防止策	一枚の処方箋に関して2人以上で監査する	調剤過誤が少なくなった
12	調剤薬局	計数間違いの防止策	ダブルチェック、粉や軟膏の混合時にはコピー、付箋などの使用で数字でのチェック	注意喚起
13	調剤薬局	計数間違いの防止策	散剤秤量時は秤量重量をメモし分包後分包時の重さを記したメモを記載し処方箋と一緒に保存しておく	重量の計測間違いを防げる。もしくは重量間違いを追跡できる。
14	調剤薬局	計数間違いの防止策	シートが1枚抜けていたりしないかを、シートの両側面から見る。シートの4つ角を持って、フルのシートであるかを確認することでも確認する。	他の薬剤師が用意した薬での計数間違いを発見できていた。
15	調剤薬局	計数間違いの防止策	10錠ヒートの場合、8錠ヒートを作らない。10錠ヒートから2錠取った場合、4錠と4錠にその場で折たたむ。	10錠と8錠のヒートの見間違いを防止できるようになった。
16	調剤薬局	計数間違いの防止策	計数量を調剤・監査者、各々が処方箋コピーに記載して、目で確認できる形をとっている	ミス自体もへり、監査での最終チェック力が強化された

詳細のデータは、下記 URL にて薬剤師の方が回答されると無料で配付している。

<http://www.yakuzaishi-di.net>

また、次のようなエラープールの考え方をもとに、具体的な対策を整理し、対策を立案しやすいように整理する試みを実施している。薬剤師調査 MMPR では今後もヒューマンエラー対策に関する取組事例を収集し、薬剤師の調剤過誤防止対策を支援する予定。

### エラープールの区分一覧

原理	エラープール区分	説明
排除	1. 目的の排除_一体化	機能をあわせもつ、一つのものを使用し、作業を無くせないか？
	2. 目的の排除_汎用化・固定化	書類や備品の統一や、使用方法などを統一し、作業を無くせないか？
	3. 目的の排除_配置変更	設備や書類の設置場所・置き場を変更し、作業を無くせないか？
	4. 目的の排除_バラツキの除去	ミスや不具合の生じない作業方法や設備に変更し、確認作業を無くせないか？
	5. 制約の排除_本質安全化	書類や設備やに内在する危険を取り除けないか？
	6. 制約の排除_危険物の遮断	損傷を与えるものと受けるもの間に仕切りを設けられないか？
	7. 制約の排除_作業点の分離	損傷を与えるものと受けるもの場所を遠ざけ注意不要にできないか？
代替化	8. 完全代替化_連結	人による作業を自動化または支援するために、二つまたはそれ以上のものを結びつける、一緒にする、近寄せることはできないか？
	9. 完全代替化_機械化	作業が行っていることを機械等で置き換えられないか？
	10. 一部代替化_指示と記録	作業の結果を外に残るようにできないか？
	11. 一部代替化_見本	判断基準を外から与えられないか？
	12. 一部代替化_ガイド	外から動作を規制する物理的な基準を持っていないか？
容易化	13. 共通化・集中化_規則化	作業の順序や場所を決め、常に同じ作業にできないか？
	14. 共通化・集中化_グループ化	関連作業をまとめて行う。関連する物は一箇所にまとめて置くことができないか？
	15. 共通化・集中化_統合と対称化	類似したものを1種類に統一したり、形を対称にしたりできないか？
	16. 共通化・集中化_整合化	書類や備品の色、記号、置場、形、大きさ、向き、距離等を一致させることができないか？
	17. 共通化・集中化_均一化	書類や備品の形、置き方等を統一できないか？（動作の種類を減らす）
	18. 共通化・集中化_分業化・専業化	同種の作業をまとめて別々に行えないか？（紛らわしい作業を分散）
	19. 特別化・個別化_注意喚起	呼称、指差など能動的動作にて注意力を向上させることができないか？
	20. 特別化・個別化_ラベリング	類似しているもの同士を表示などで明確にすることができないか？
	21. 特別化・個別化_動作の特殊化	動作を特徴的なものにして注意力を向上させることができないか？
	22. 適合化_量・時間の適正化	忘れやすい作業を先に行ったりして作業内容や順序を覚えやすくできないか？
	23. 適合化_表示の適正化	情報の種類に適した感覚を用いたりして受け取りやすいものにできないか？
	24. 適合化_物・空間の適正化	書類の大きさ、作業を行う場所などを人間に適したものにできないか？
異常検出	25. 動作の異常_動作の検知・記録・照合・異常表示	先行動作の実施有無を完全に記録し、後続動作で確認できないか？
	26. 動作の異常_不要動作の検知・異常表示	不要・過剰動作を検知した時点で処置できないか？
	27. 動作の異常_不要動作の禁止	設備等を制限し、作業者が動作を行えないことでミスを気づかせることができないか？
	28. 動作の異常_物の検知・照合・異常表示	書類などの状態・形・数量等を作業後の適当な時点で検知できないか？
影響緩和	29. 機能の連鎖_冗長化	書類・備品の機能に余裕を持たせることができないか？（同機能のものを並列、待機など）
	30. 安全性の連鎖_フェイルセーフ	緩衝物や回避装置で不完全状態を生じないようにできないか？
	31. 安全性の連鎖_保護具	万一不完全な状態が生じても致命的な損失にならないようにできないか？

#### 参考文献

島村 瞬・中條武志(2010):「調剤薬局におけるFMEAの実施を支援するシステムの提案」,「品質」, Vol.40, No.2, pp.78-87  
[http://www.indsys.chuo-u.ac.jp/~nakajo/chouzai\\_fmeea/index.html](http://www.indsys.chuo-u.ac.jp/~nakajo/chouzai_fmeea/index.html)

医療機関ISO9001 教育用テキスト(2002年度版)「医療の質保証のためのISO9001QMSの調査」委員会  
[http://www.meti.go.jp/policy/servicepolicy/contents/health\\_welfare/files/ISO\\_text.pdf](http://www.meti.go.jp/policy/servicepolicy/contents/health_welfare/files/ISO_text.pdf)

【アンケートに参加してみませんか？】

薬剤師調査MMPRでは、インターネットでのアンケートに回答して下さる薬剤師の会員を募集しています。

(ご登録費用:無料)

薬剤師としての経験を活かして、アンケートに参加してみませんか？

↓ 薬剤師リサーチモニターへのご登録はこちらから↓

URL : [http://yakuzaisi-di.net/topics\\_list2/](http://yakuzaisi-di.net/topics_list2/)

---

■ MMPR(メディカル・マーケティング・プロモーション・リサーチ)事業部

薬剤師調査MMPR(メディカル・マーケティング・プロモーション・リサーチ)では、薬局・薬剤師を対象に後発品や企業イメージ、製品使用状況など幅広く調査を実施しております。

---

◆ ネグジット総研について

会社名 : 株式会社ネグジット総研

代表者 : 代表取締役社長 八田 光

設立 : 1977 年 9 月 28 日

所在地 : 兵庫県神戸市中央区江戸町 85-1 ベイ・ウイング神戸ビル 5F

事業内容: 企業経営・医療経営の総合コンサルティングサービス

URL : <http://www.yakuzaisi-di.net>

---

お問い合わせ先 (株)ネグジット総研 MMPR事業部 担当:山下・田原

〒650-0033 兵庫県神戸市中央区江戸町 85-1 ベイ・ウイング神戸ビル 5F

TEL (078)393-2151 FAX (078)393-2180

---